分譲マンションセミナー開催

講師に齊藤広子氏（明海大教授）

7月3日

東急コミュニティー（中村元宣社長）はマンション管理組合役員及び区分所有者を対象に「これからのマンション管理の備え」について」のテーマで七月三日（日）午後一時から渋谷区渋谷東急プラザでマンション管理セミナーを開催することになった。

同セミナーは明海大学不動産学部の齊藤広子教授を特別講師に招いて東日本大震災の影響を踏まえ、管理組合やマンション居住者の備えるべき事項、管理会社とのパートナーシップの取り方についてなどハード・ソフト両面からの内容となる。

第二部ではマンションの資産価値向上や危機管理等に関する東急コミュニティーの提案事例についても紹介することになっている。

同日の管理セミナーは無料で東急コミュニティー以外の管理組合からも参加も可能。

※詳細については電話０１２０―９２５―０１９まで。

マンション集会室を活用

「夏休み宿題教室」開催

東急コミュニティー（中村元宣社長）は、マンションの集会室を活用した「夏休み宿題教室」を六月から開催している。

これは家庭教師業最大手「家庭教師のトライ」の㈱トライグループと、子供の教育環境の向上を目指したサービスの㈱「TRGネットワーク」の共同開発により実現した。

今回の「夏休み宿題教室」の特徴としては①安心・安全な学習環境を提供できる②顧客の要望にあわせたカリキュラムを設定することができる③管理組合として集会室の稼働向上のための有効策としてメリットが生じ、管理組合の収益にも貢献できる、などがあげられる。

東日本大震災被災者が対象

特別採用枠で対応

東急コミュニティー（中村元宣社長）は、東日本大震災で被災したことにより、就職活動に支障をきたした学生を対象に特別採用枠を設定した。

主な募集は、事務職では平成二四年三月に震災被災地（岩手県、宮城県、福島県、茨城県）の大学卒業予定で、被災して就職活動に支障をきたしている学生が対象。

設備技術職では、平成二三年三月に工業高校を卒業し震災により企業の内定を取り消された人たちが対象。

特に設備技術職においては、東北支店（宮城県仙台市）勤務の採用を予定しており、宮城県在住者は県外への転居を伴わずに就職できる。そのほか、事務職、設備技術職ともに、今回の大震災の事情を踏まえ住宅、就職準備のための費用は、東急コミュニティーが負担する。詳細については電話03―5717―1551へ。

マンション管理員検定試験

――受験申込開始

（一社）マンション管理員検定協会

一般社団法人マンション管理員検定協会（日下部里絵理事長）の第二回「マンション管理員検定試験」の実施要項がこのほどまとまった。

受験概要は次の通り

■試験日：平成二三年九月二五日（日）午後二時～四時

■会場：全国五会場（札幌・仙台・東京・大阪・福岡）

■申込期間：平成二三年六月六日（月）～八月一九日（金）消印有効

■受験料：八、九〇〇円

※団体受験（概ね二〇名程度以上）は問い合せが必要

■受験票：九月一二日（月）発送

■合否発表：試験終了後、三週間以内に全員に発送。

※問合せ先―TEL03―3524―8150（検定事業部）なお、現在一日百件を越す問合せがきている。

マンション新サービス

「スマートコンシェル」を導入

伊藤忠アーバンコミュニティ

伊藤忠アーバンコミュニティ（猪熊茂男社長）はこのほど、伊藤忠都市開発が開発した新しいマンションコンシェルジュサービス「スマートコンシェル」を導入した。

新サービス導入の対象となったのは伊藤忠アーバンコミュニティが管理を行う都心コンパクト分譲マンション「クレヴィア南麻布（総戸数六五戸）」で、入居者のライフスタイルに合わせて利用できるシステム。

実際には、同サービスはマンションのエントランスホールに滞在（週三日・一九時～二三時）するサポートスタッフが従来の主たるサービスである「紹介・取次・手配」の受け付けの窓口のみならず、居住者の日々の暮らしの中で起きる雑事への対応する。

具体的サービスはペットの水やりス（ベビシッタトコンは戸当

「マンション専有部サービ

現在の3万戸を6

〈野村リビング

野村リビングサポート（関敏昭社長）は野村不動産が分譲し管理するすべてのプラウドシリーズのマンションに無料モニターサービスとして専有部サービス「リビングQコール」を導入して高い評価を得ているが、首都圏一都三県（東京、神奈川、千葉、埼玉）のサービス体制が整ったことに伴い、今後、無料モニターサービスの導入戸数対象を現在の約三万戸から約六万戸に拡大していく。

また、貸マンス貸マンス追加・「リビ

RE同サービティマ託して

「プラ居満足ドフラ上を図ら順次を開始

〈浜管ネット〉

「震災フォーラ

〈7月21日〉

NPO横浜マンション管理組合ネットワーク（浜管ネット）は東日本大震災を教訓に現在大きな問題となっている「地盤の液状化」のメカニズムや建物・設備の被害報告と今後の対策をテーマに「浜管ネット震災フォーラム」を七月二一日（木）一八時三〇分から横浜市市民文化会館で開催する。

「地盤害の状地震対策「マンの対策マンション影響」講師が5―91管ネッ